

【環境省】ポジティブインパクトファイナンス・タスクフォース（第1回）参考資料

一般事業会社のインパクト分析ツール （UNEP FI ポジティブインパクト作業部会）

令和2年4月23日

株式会社 日本格付研究所
サステナブルファイナンス評価部
梶原 敦子

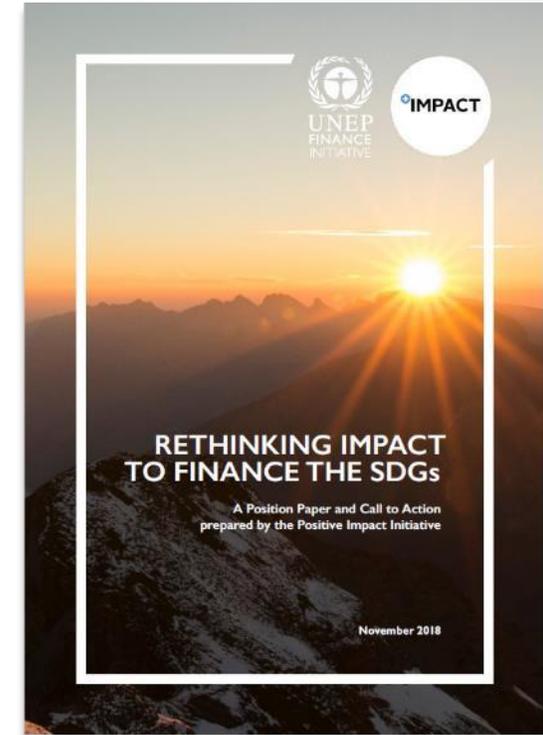
作業部会メンバー（Corporate Analysis）



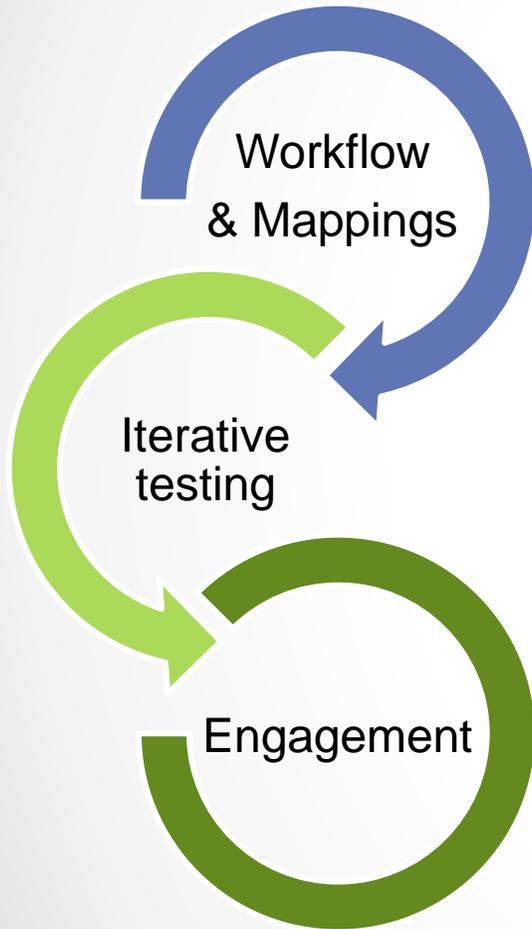
SDGsのインパクトを再考する

UNEP独自のインパクトの考え方

- SDGsに関連したファイナンスギャップこそがビジネスモデルのギャップにおいて最初に考慮すべき事項である。：ネガティブインパクトの低減とポジティブインパクトの増加が現在のビジネスモデルの核とはなっていない。
- ビジネスモデルは変化しつつある：数回の産業改革を経て、インパクト分析が外部要因ではなくビジネス変革のドライバーとなりつつある
- 全体を見渡した包括的なインパクト分析と投資チェーン全体の管理が重要



インパクト分析ツールの開発プロセス



12か月の開発プロセス:

- ツールの手順の開発
- 包括的なセクター/インパクトマッピングの開発
- 資源の投入

- 複数セクターをサンプルとした分析テストの実施
- 複数回のツールテストによる改良

2種類のインパクト分析ツールの紹介



- 企業のビジネスモデルにおけるインパクトを特定、評価、モニタリングするためのツールの開発
- 利用ターゲット: 金融機関及び一般事業会社
- «ボトムアップアプローチ»



- 銀行の重要なインパクトエリアとインパクトパフォーマンスを特定
- 利用ターゲット: 全金融機関
- «トップダウンアプローチ»

インパクト分析ツールへのアクセス方法

ツールは全て開示情報から作成

UNEP FIの右記ウェブサイトからダウンロード可能: www.unepfi.org/positive-impact

インパクト分析ツールは、エクセルベースのワークシートで、いくつかのインパクトマッピングが内蔵されている。利用者は、対象となる会社の情報をインプットしていくことで、対象企業のインパクト分析及び結論を得ることができる。

ツールには以下が含まれる:

- ユーザーガイド
- 技術的解説

本ツールは、PIF原則3の透明性確保のための下記項目を満たす際に活用されることを想定:

[...]

✓ インパクトの特定、評価、モニタリングプロセス

✓ [...]

ツールのワークフロー概観

1. 特定

企業の最も重要なインパクトエリアは何か？

企業の所在地

国のニーズ

インパクト
プロファイル

重要なインパクト
エリア

現状を理解する

2. 評価

企業のインパクトに係るパフォーマンス、管理能力はどうか？

パフォーマンス

管理能力

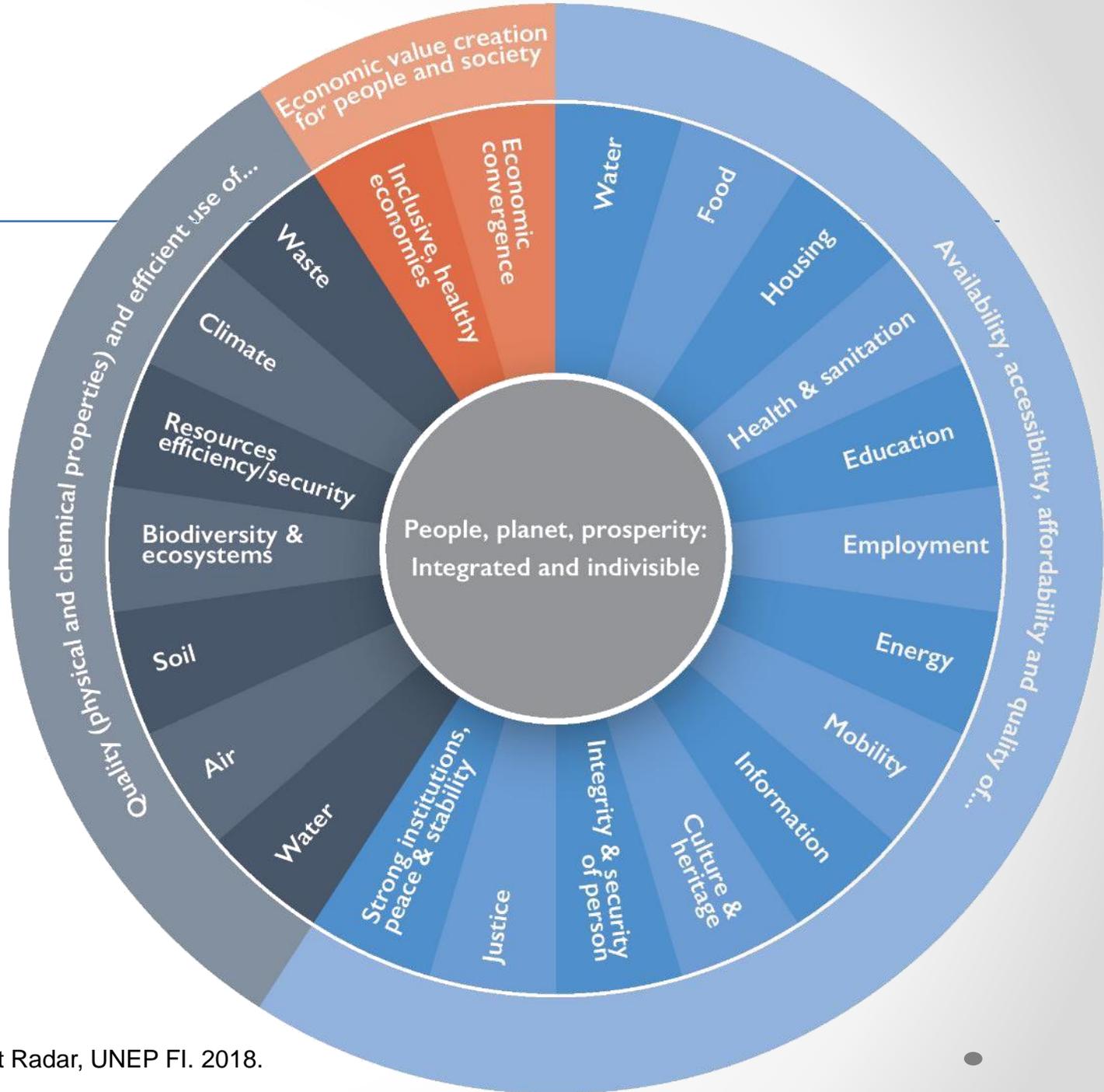
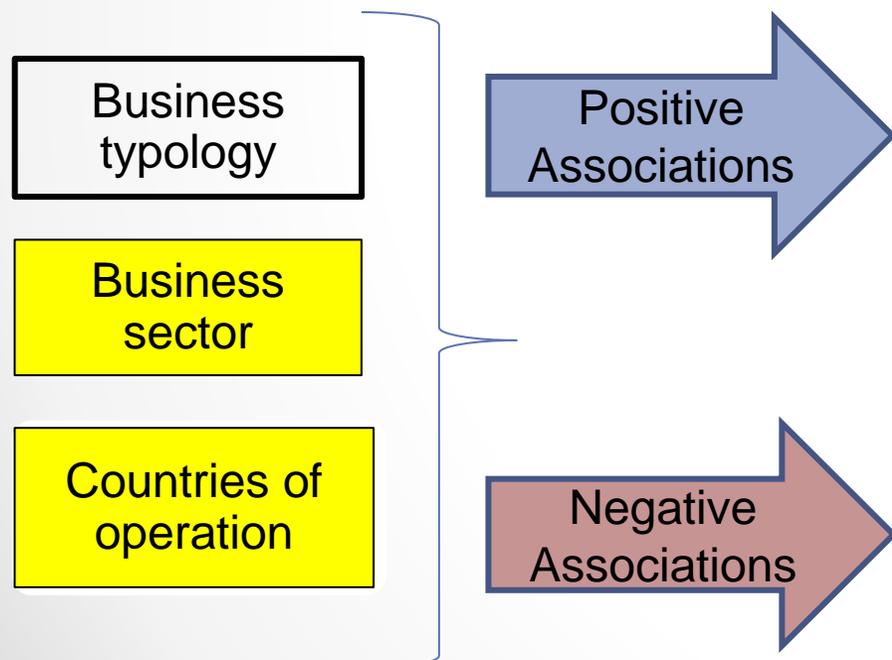
インパクト
ステータス

エンゲージメントの基礎作り

ツールに内蔵された情報

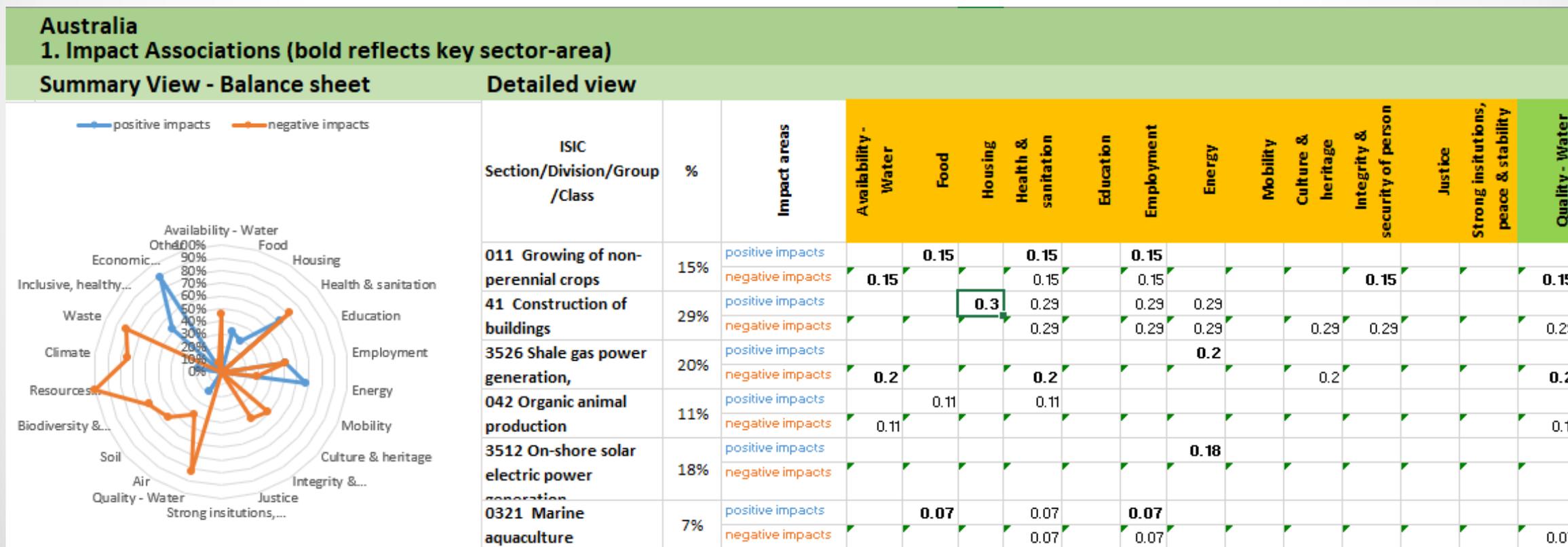
ツールはUNEP FIのインパクトレーダーを使用

インパクトレーダーを使ってポジティブ・ネガティブの発現エリアを確認。



ポートフォリオプロフィール

セクター・業種による活動領域とインパクト領域の関係



最も重要なインパクトエリアはどこか？

二つのインパクト領域から重要なインパクト領域を決定：

- 主要な事業領域
- 所在国

主要な事業領域

- 特定のセクター・業種が特定のインパクト領域において重要となってくる
- これをベースとすると、特定のセクターまたは業種が主要な事業領域として分類される
- UN, World Bank, WHO, ILO, OECD, FAO, IEA, WEF, ILO European Commission等が公表している統計レポート等の情報を参考として活用
- 主要な事業領域とその説明は分析ツールの主要セクターマップのところに記載

国別ニーズのマッピング

(ツールに内蔵されたリソース)

B. Country Needs

1. Resources

	Water		Food	Housing		Health & sanitation	Education	Employment	Energy	Mobility	(Communication & Information)	
Resource	WRI – water stress map	UN SDG Indicator 6.1.1	FAO - Hunger Map	UN - SDGs indicator 11.1.1		WHO - Life expectancy data	UNDP - Human Development Index Database	ILOSTAT database	World Bank & Sustainable Energy for All (SE4ALL) database	World Bank - SuM4All Global Tracking Framework	UN - SDGs indicator 9.c.1	Reporters without Borders - Freedom of Press Index
Indicator & scoring	If the withdrawal to supply ratio is:	If the proportion of population using safely managed drinking	If prevalence of undernourishment in total population	If proportion of urban population living in slums is:	(For OECD countries) Housing overcrowding among low-income	If the country's life expectancy at birth is:	If the country's education index score (in HDI) is:	If the country's unemployment rate is:	If the country's proportion of population with access to	If the country's average quality of transport infrastructure (road,	If the country's proportion of population covered by 2G	If the country's score is: https://www.rti-rating.org/

PI ステータスについて

	Positive Impact (PI)	PI Transition	Not PI
定義	企業は、所属するセクター及び/又は地理的に顕著なポジティブインパクトを3つの柱のうち1つ以上において有している。かつ、ネガティブインパクトはしっかりと管理されている。	企業は3つの柱のうち1つ以上で顕著なポジティブインパクトを有しているが、ネガティブインパクトが現時点においては全てのセクター及び/又は地域において回避、緩和、軽減されているわけではない。改善見込みの高いプロセスの途上にある。	が現時点においては全てのセクター及び/又は地域において回避、緩和、軽減されているわけではない。かつ、改善見込みの高いプロセスが何ら実施されていない。
ビジネスモデルへの示唆	PIステータスに関連してビジネスモデルの変更は不要。	ビジネスモデルの適応と変革が必要	ビジネスモデルの適応と変革が必要
特徴	<ul style="list-style-type: none"> *ビジネス類型> SMEは特別枠 *地理学 > 低所得国は特別枠 *セクター > 主要なセクター, タクソノミー、除外リスト *パフォーマンス > 競合他社とのベンチマーク, 政策、規制との関係 *管理能力 > 戦略の進捗度合いに対する理解 		

インパクト分析のフロー

より良い分析= より良くより多くのビジネス機会の到来 = ギャップを埋めること

